

指定管理導入施設実績評価シート（平成30年度）

施設所管課	産業観光部 商工労働政策課
-------	---------------

施設名	大津市勤労福祉センター		
指定管理者	一般財団法人大津市勤労者互助会		
指定期間	平成30年4月1日 ～ 令和5年3月31日		
指定管理料	年額23,000,000円(平成30年度)	(総額115,000,000円)	
設置目的	勤労者の福祉の増進及び文化教養の向上を図るため、大津市勤労福祉会館、大津市勤労青少年ホーム、大津市勤労者体育センターを設置する。		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・大津市勤労福祉センター条例第2条第1項各号に規定する事業の実施に関する業務 ・大津市勤労福祉センター条例第4条第1項に掲げるセンター使用の許可に関する業務 ・センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 ・その他市長が定める業務 		

主な成果 <small>(自主事業含む)</small>	使用料収入	目標	12,273,000円	⇒	実績	12,127,125円	
		稼働率	目標	41%	⇒	実績	35%
			目標	90%	⇒	実績	89%
		利用者数	目標	105,587人	⇒	実績	106,044人
【主な自主事業実施による成果】							
平成30年度の事業収入全体では、昨年度を5,157千円下回る41,717千円、自主事業講座単独においては27講座38回開催(平成29年度:26講座38開催)した。							

総合評価	I～IVによる総合評価	総合評価コメント			
	B (良好)	各種講座の開催回数は事業計画の478回を上回る495回開催され、勤労者福祉の増進と文化教養の向上に寄与した。また、福祉センターの利用率は35%となり、提案書による目標数値の41%を達成することはできなかったものの、体育センターの利用率は昨年度比で4%の増となり、センター全体の利用者数では昨年度比で353件、457人の増となった。			

	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項
I 実施体制	施設の設置目的の達成 <input type="checkbox"/> 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	勤労者の福祉増進、文化教養が図れる管理・運営に努めていた。
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 <input type="checkbox"/> 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 <input type="checkbox"/> 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 <input type="checkbox"/> 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 <input type="checkbox"/> 障害者の雇用促進に努めていたか。	事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	事業計画書に添い、適正な職員配置を行っていた。障害者雇用率は対象外。
	職員の研修 <input type="checkbox"/> 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	職員向け火災時対応カードの作成など提案どおり実施できた。
	法令等遵守 <input type="checkbox"/> 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係書類等、実地調査	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	大津市勤労福祉センター条例等を遵守していた。
	個人情報保護・情報公開 <input type="checkbox"/> 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	協定書、管理方法(実地調査)	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	適正に管理されていることをモニタリング時確認した。
	管理記録 <input type="checkbox"/> 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 <input type="checkbox"/> 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	モニタリング時に日誌等の確認をした。
	連絡体制 <input type="checkbox"/> 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 <input type="checkbox"/> 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	事業計画書、事業報告書等関係書類	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	年度当初に対応できるような体制が構築されていた。
	緊急時対応 <input type="checkbox"/> 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 <input type="checkbox"/> 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	幸いなことに緊急を要する大きな事案は発生しなかったが、消防などの訓練は定期的に開催されていた。
《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目/当施設 項目】			B (良好)		B (良好)	

	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項
	施設管理 <input type="checkbox"/> 開館日、開館時間を遵守していたか。 <input type="checkbox"/> 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	事業計画書、日報	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	適性に行っており、簡易修繕などは直営でされていた。
	利用状況 <input type="checkbox"/> 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	目標とする稼働率を達成することはできなかったが、利用者数については増加した。

指定管理導入施設実績評価シート（平成30年度）

Ⅱ 内容・水準	利用者対応 <input type="checkbox"/> 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 <input type="checkbox"/> 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 <input type="checkbox"/> 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	利用者の対応について適正に行えた。
	事業運営 <input type="checkbox"/> 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 <input type="checkbox"/> 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。 <input type="checkbox"/> 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 <input type="checkbox"/> 自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。	事業計画書、事業報告書、自主事業計画書、実地調査	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	選定時の提案内容も加味し年次計画を基に事業計画書に基づいた適正な運営が行えた。
	維持管理 <input type="checkbox"/> 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 <input type="checkbox"/> 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 <input type="checkbox"/> 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 <input type="checkbox"/> 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 <input type="checkbox"/> 植栽、樹木等の維持管理を定期的に行い、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	基本協定の修繕範囲については、指定管理者で修繕された。また、消耗品、用具などの買換えも実施されていた。
	情報提供 <input type="checkbox"/> 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 <input type="checkbox"/> ホームページの管理は適切に行っていたか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	ホームページなどを活用し、空状況などの周知がされていた。
	環境配慮 <input type="checkbox"/> 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	適性に行えた。
	意見・要望・苦情 <input type="checkbox"/> 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 <input type="checkbox"/> 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	利用者意見の収集等を適正に行い、対応可能なものについては処理されていた。
	利用者アンケート <input type="checkbox"/> 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	アンケート調査について適正に行い、反映されていた。
Ⅱ総括 業務の内容・水準に関する評価【標準9項目／当施設 項目】			B (良好)		B (良好)	
Ⅲ 収支等	経理事務 <input type="checkbox"/> 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 <input type="checkbox"/> 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 <input type="checkbox"/> 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書、減免申請書等、実地調査(金庫等)	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	経理事務について適正に行えた。
	収支状況 <input type="checkbox"/> 予算と決算に大幅な相違がなく、収入－支出はプラスとなっているか。 <input type="checkbox"/> 収支状況が対前年度及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	プラス収支で終わっていたことを収支計算書から確認した。
	経費節減の取組 <input type="checkbox"/> 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 <input type="checkbox"/> 清掃、警備、保守点検、修繕等の再委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、委託契約書、実地調査	B (良好)	適正に行っている。	B (良好)	人件費の見直しなども含めコスト管理に努められていた。
Ⅲ総括 経費の収支等に関する評価【標準3項目／当施設 項目】			B (良好)		B (良好)	
Ⅳ その他	その他 <input type="checkbox"/> 努力事項として掲げた○○○○の取り組みを推進したか	実地調査				
Ⅳ総括 その他に関する評価【当施設 項目】						

特記事項等 (課題・成果)	【指定管理者】 施設の老朽化に伴い、玄関自動ドアの異常な開閉動作の発生、多目的室の空調機の停止、防火扉や煙感知器の機能低下など職員では対応できず業者修理対応となったが、修理完了までの間利用者に不便、不安感を与えることとなり、特に多目的室では夏期という時期から可動式の冷風機を緊急購入するなどの対策を行ったものの一時的に利用が減少するなどの影響があった。このほか施設設備面では、体育センターエレベーターの停止位置異常が頻発し、その都度業者に点検を依頼して対応したものの経年劣化に伴うもので対処療法は否めない。指定管理者として、ご意見箱を設置して利用者の声や要望に対し、日常的な修理、修繕を行い、利用者の方々に安心、安全で快適な利用環境の提供に努めているが、センター空調機も耐用年数を経過しており、万が一停止した場合、相当期間のセンター休業は避けられず、利用者に迷惑をかけることもと定期利用者にとっては代替施設の確保等の問題が生じるなど、施設所管課には抜本的、計画的な施設の改修に早期に取り組んでいただきたい。
	【施設所管課】 新規指定管理期間の1年目であり、指定管理者選定時の実施計画に基づき、概ね計画どおり施設運営・管理が実施された。特に、部屋の照明をLED化する項目については、指定管理期間内の光熱費のコストダウンを図るため、年度初頭に実施し事務所等の環境改善にも繋がっていた。その反面、貸館部分の稼働率については、平成28年度実質稼働率35%から平成33年度末(令和3年度)には50%の稼働率へと取組む提案にて選定されているものの、平成30年度実績では35%と上昇には転じず低迷したものとなった。この項目については、本年度より利用料金の改定に至った部屋も多いことから、利用状況を再度検証、把握し次年度実績に繋げられる取組を行うよう指示を行ったところである。また、施設の設備修繕等については、年次的に計画しているスケジュールに基づき、指定管理者と協議しながらセンターの運営・管理に支障がでないよう進めていく。

